

大会開催における新型コロナウイルス感染症拡大防止について

島根県高体連陸上競技専門部

大会参加について

- 大会に参加する選手、学校関係者、競技役員等は、大会10日前から検温及び体調について別紙の「体調管理表」に記録し、大会当日に体調不良や発熱（37.5℃以上）等の症状がある場合は大会に参加することはできない。
- 大会主催者は、実施する具体的な感染予防対策を保護者へ提示し、選手の参加についての同意書の提出を求める。

大会開催中の予防対策について

1. 選手、学校関係者への対策

- 運動時以外はマスクを着用し、手洗い、咳エチケットの徹底を心がける。
- 選手の控え場所は主競技場のメインスタンドとスタンド裏コンコース、芝スタンド及び屋根付きフットサル場とする。なお、控え場所では選手同士の距離を十分に保つなどの感染防止対策を十分に行う。
- 雨天練習場は荒天時の場合を除き、使用不可とする。
- 器具等を触った手で口や目を触らず、競技終了後は入念な手洗いを行う。
- 更衣室は使用できるが、更衣は速やかに済ませ、長時間滞在しない。シャワーの使用は禁止とする。
- 生徒役員用の控室は設けないので、各校の控え場所で待機する。
- 集団での応援・大声を出しての応援は禁止する。

2. 競技役員への対策

- 常時マスクを着用することを心がけ、各自の責任において、手洗い、咳エチケットを徹底する。
- 競技役員への湯茶の提供はしない。

3. 観客への対策

- 事前に健康チェックを行い、発熱や体調不良等がある場合は来場を自粛してもらう。
- 観客については、保護者のみとし、芝スタンドへの入場を許可する。ただし、入場時には氏名、連絡先の記入および検温を義務づける。（メインスタンドには入場できない）
- 観客は常時マスクを着用し、集団での応援・大声を出しての応援は禁止とする。

4. その他

- 競技場出入り口付近に手指用消毒液を設置する。（各校控え場所は各校から持参する）
- 記録室、役員控室、トイレ、更衣室等は常時換気をする。
- マスクの着用、手洗い、咳エチケットの徹底、およびキープディスタンスについて場内で定期的アナウンスする。
- カメラマン等は当日受付にて氏名、連絡先の記入及び検温を行った上で入場を許可する。
- 競技日程およびスタートリストは事前に島根陸上競技協会のウェブサイトへアップする。